

# 議会だより

No.220

2021.5.1

発行 茨城町議会  
編集 議会広報委員会

茨城町ホームページ <https://www.town.ibaraki.lg.jp/>



学校紹介シリーズ

ひぬま保育園

ながよし夢列車 出発進行!

みんなと一緒に楽しいね!

## 3月定例会開催

### 主な 内容

3月定例会のあらまし……………	2
令和3年度 当初予算可決	
一般質問……………	8
議会活動報告・お知らせ……………	10





7279万円(前年度比2%減)

令和3年  
第1回定例会  
3/4~3/11

# 中で 予算を評価

特別会計及び企業会計  
106億5279万円【前年度比1.7%増】

## 特別会計

国民健康保険  
特別会計

37億5133万円

前年度比 2.2%減

後期高齢者医療保険  
特別会計

4億3178万円

前年度比 0.8%増

介護保険特別会計

34億2743万円

前年度比 4.1%増

## 企業会計

農業集落排水事業会計

4億6464万円

前年度比 1.7%減

公共下水道事業会計

11億1984万円

前年度比 1.7%増

水道事業会計

14億5517万円

前年度比 8.9%増

工業用水道事業会計

260万円

前年度比 46.0%減

令和3年第1回定例会は、3月4日から11日までの8日間の会期で開かれました。本定例会は、会期の短縮や一般質問の時間短縮など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を講じたなかで実施されました。

開会初日には、町長より、令和3年度町政執行方針の説明があり、続いて、令和3年度当初予算や条例の一部改正など、29議案について、提案理由の説明がありました。続いて、一般質問が行われ、2人の議員が執行部の考えを質し、その後、

議案29件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。11日の最終日には、各常任委員会委員長より、付託された案件の審査結果の報告があり、討論・採決の結果、全議案を原案のとおり承認・可決・同意しました。続いて、茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙を行い、田家勇作議長が引き続き選出されました。その後、町長より追加提出された議案3件を原案のとおり可決・同意し、全日程を終了しました。



# 令和3年度当初予算を可決

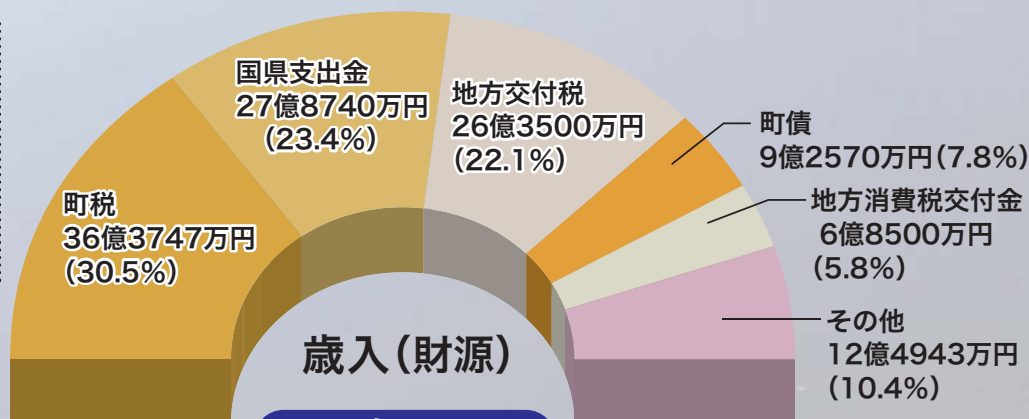
総額225億

# 限られた財源の 調和と均衡のとれた

一般会計 119億2000万円【前年度比5.2%減】

### 歳入(財源)

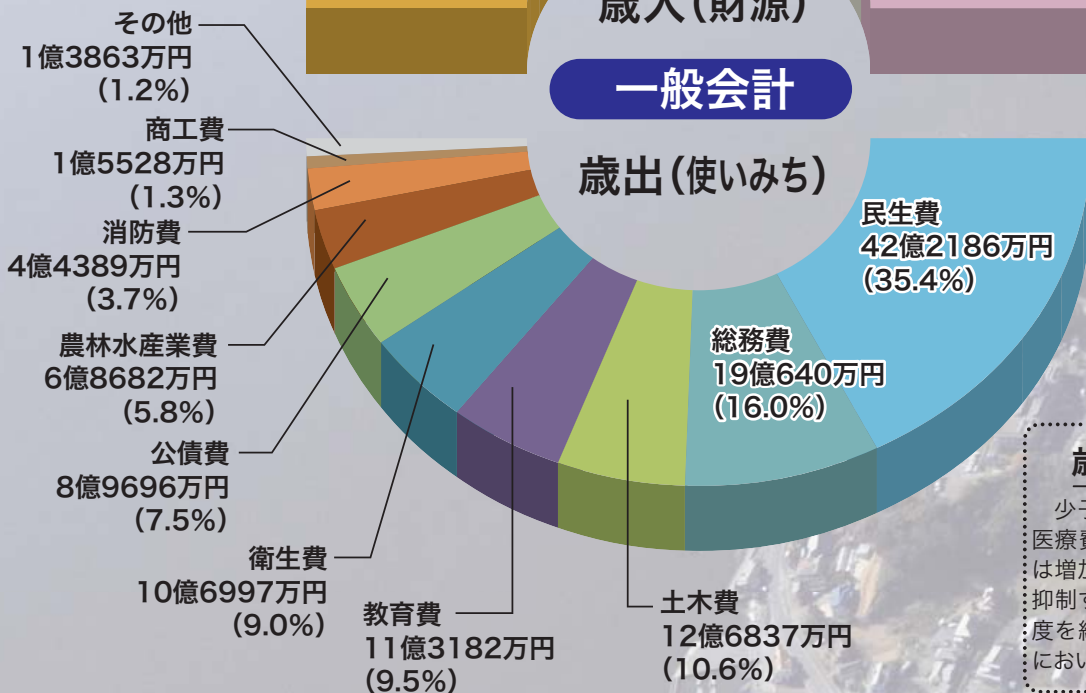
新型コロナウイルス感染症の影響や震災復興特別交付税がなくなることなどにより減。2億8千万円の財政調整基金取り崩しで財源を確保。



### 歳入(財源)

### 一般会計

### 歳出(使いみち)



### 歳出(使いみち)

少子高齢化の影響による医療費や子育て支援費などは増加。普通建設事業費を抑制するなど、社会保障制度を維持しながら、各分野において新規事業費を計上。



# 令和3年度の主な新規事業等

## 結婚相談支援事業費 275万円

少子化対策の一環として、新たに結婚相談支援センターを設立し、結婚を希望する方の支援強化に努める。



## 新型コロナウイルスワクチン接種事業費

1億8800万円

円滑かつ速やかなワクチン接種を実現するため、予防接種体制の整備などを実施する。



## サイクルツーリズム推進事業費 143万円

新たな観光資源の創出を図るため、サイクリングによるイベントの開催やサイクルサポートステーションの整備・拡充を図る。



## 道路新設改良事業費 1億5605万円

中石崎地内町道120号線バイパス化新設改良工事などを引き続き実施し、生活関連道路の整備促進に努める。



## 運動公園陸上競技場芝生化事業費 396万円

各種スポーツ競技やイベントなどに幅広く対応するため、運動公園内の陸上競技場を芝生化する。



## 学校給食共同調理場施設再整備事業費

9億5511万円(令和2年度繰越予算を含む)

令和3年9月の供用開始に向け、外構工事を含めた建設工事や備品の調達などを進める。





## 可決された議案

茨城町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について

・新型コロナウイルス感染症の防疫作業に係る職員の感染症防疫作業手当について、国の基準が町の手当と同額となるため、関係条文を削除する改正。

【全員賛成】

茨城町ごみ処理施設建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例について

・基金について、ごみ処理施設の建設に加え、改修及び解体に要する資金に充てることを可能にするための改正。

【全員賛成】



茨城町運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

・フォレストぬまさきグラウンドに夜間照明設備を設置したことに伴い、施設使用料に夜間照明使用料を追加するなどの改正。

【全員賛成】



地域スポーツ活動のより一層の振興が期待されます

茨城町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

・新型コロナウイルス感染症の定義を改めるための改正。

【全員賛成】

茨城町介護保険条例の一部を改正する条例について

・令和3年度から令和5年度を期間とした、第8期介護保険事業計画に基づき、介護保険料の基準額を約3・6%引き上げるなどの改正。

【賛成多数】

茨城町指定地域密着型サービスの事業に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

・地域密着型通所介護事業者及び認知症対応型共同生活介護事業者に対し、利用者の人権擁護、虐待防止等の対策として必要な体制整備を行い、従業員に対し研修の実施を求めるなどの改正。

【賛成多数】

茨城町指定地域密着型介護予防サービスの事業に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

・介護予防認知症対応型共同生活介護事業者に対し、利用者の人権擁護、虐待防止等の対策として必要な体制整備を行い、従業員に対し研修の実施を求めるなどの改正。

【賛成多数】

茨城町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について

・居宅介護支援事業者に対し、利用者の人権擁護、虐待防止等の対策として必要な体制整備を行い、従業員に対し研修の実施を求めるなどの改正。

【賛成多数】

茨城町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

・指定介護予防支援事業者に対し、利用者の人権擁護、虐待防止等の対策として必要な体制整備を行い、従業員に対し研修の実施を求めるなどの改正。

【全員賛成】





茨城県企業誘致条例の一部を改正する条例について

・茨城工業団地及び茨城中央工業団地の企業立地を引き続き促進するため、令和3年3月31日をもって効力を失う本条例の適用期間を5年間延長するなどの改正。

【全員賛成】

茨城町工場立地法地域準則条例の制定について

・東日本大震災復興特別区域法の一部改正により、令和3年3月31日をもって茨城県が対象区域から除外されることに伴い、茨城工業団地及び茨城中央工業団地について、引き続き緑地面積の緩和など企業の進出しやすい環境整備を推進するため、所要の規定を整備。

【全員賛成】

茨城町名誉町民の選定について

- ・氏名 小川 菊松（故人）  
株式会社 誠文堂新光社の創業者
- ・住所 川根村奥谷2番屋敷  
（現在の茨城町大字奥谷地内）
- ・株式会社 誠文堂新光社の功績  
ゆうゆう館の建設及び土地取得代金として1億5千万円を

寄附（平成元年）、本庁舎建設の際に日本庭園を寄贈（平成3年）、書物を図書館に毎月寄贈（平成8年から）

【全員賛成】

茨城町立小中学校指導者用情報機器端末等購入契約の締結について

- ・契約の相手方  
水戸市元吉田町1074番地の1  
リコージャパン株式会社  
茨城支社 LA営業部  
部長 下村 浩之
- ・契約金額 277万7200円
- ・履行期限 令和3年3月31日

【全員賛成】

※議会の議決が必要となる契約とは…

町では、地方自治法に基づき、条例で議会の議決に付さなければならぬ契約を定めており、「予定価格5000万円以上の工事又は製造の請負」として、また財産の取得において「予定価格700万円以上の動産の買入れ」などを対象として規定しています。

討 論

採決に先立ち、次のような討論が行われました。

川澄 敬子 議員 反対討論

令和2年度一般会計補正予算、令和3年度一般会計予算では、新型コロナウイルス感染症対策で住民の命と暮らしを守るための、ワクチン接種の体制づくりや、町内各種施設の感染防止対策など評価できる点もありますが、無症状感染者を見つけ出し感染拡大を防ぐためのPCR検査や、介護施設や医療機関などの社会的検査について町独自の支援が必要で、農業を基幹産業とする茨城町において、新規就農者を増やす条件整備が必要ですが、町の令和3年度予算での新規就農者の枠が2名というのは少なすぎます。国保税が高く負担が大きいというのが多く、町民の声です。特に均等割は、家族が多い家庭ほど保険料が高くなってしまう。子どもの均等割の減免を求めます。一般会計からの繰入を増やし、国保税の値下げを図るべきです。介護保険施行から20年がたち、介護保険料は発足当時の2倍以上となっており、茨城町介護保険料は県内でも高い水準にあります。介護保険の国庫負担割合50%への引き上げを国に求めます。介護保険料の値上げはやめるべきです。

入野 富男 議員 賛成討論

一般会計では、約1億6000万円の税収減に対応するため、財政調整基金等2億8000万円を繰り入れるとともに、普通建設事業費を抑制し、社会保障制度の維持に努めながらも、「結婚相談支援センター」の設立、「サイクルツーリズム推進事業」等の取組は、議会における一般質問等を考慮した編成であり、限られた財源のなかで、重点的な配分に努められたことを評価する。

国民健康保険特別会計予算では、令和4年度に改正される県内統一賦課方式により、一部世帯への増税負担を避けるための措置として、1億円を超える支準備基金を確保したことは、計画的に先を見据えた編成であると評価する。令和3年度においても医療費等の抑制をはかり、さらなる基金の充実に努め、保険税の過重な負担を避けるために活用されることを求める。介護保険特別会計予算は、要介護認定者の増加に伴い、介護給付費が増加するなどの厳しい現状のなかで、県内でも高齢化率の高い当町が保険料基準額の伸び率を基金等で補い、前期同様の率に抑えたことを評価する。介護保険は人間的な生活の質を保つ基盤であることから、その財源となる公費負担割合の改正を強く国県に働きかけるよう求める。以上により原案賛成討論とする。



請願・陳情の審査結果

審議未了となったもの

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情

水戸市笠原町978-46

茨城教育会館2F

茨城県教職員組合

執行委員長 杉山繁

ほか122名

## 人事

茨城県後期高齢者医療広域連合  
議会議員の一般選挙について

田家勇作 議員

【指名推選により当選】

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

石毛常己(若宮)

【全員賛成】

茨城町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

細谷丈夫(下土師)

【全員賛成】

## 承認・可決された令和2年度補正予算

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	168億1639万円	8億8512万円	177億151万円
国民健康保険特別会計	38億4499万円	2945万円	38億7444万円
後期高齢者医療保険特別会計	4億2852万円	▲374万円	4億2478万円
介護保険特別会計	33億7551万円	▲477万円	33億7074万円
農業集落排水事業会計	4億7266万円	▲200万円	4億7066万円
公共下水道事業会計	11億80万円	▲411万円	10億9669万円
水道事業会計	13億4075万円	▲6333万円	12億7742万円

### 一般会計補正予算の主な内容

#### 感染症対策経済支援金給付事業費

1000万円

感染症の影響により休業や生活に困窮された方の支援として、生活福祉資金特例貸付を受けた町内在住者に対し、1人当たり5万円の支援金を支給する事業経費

#### 医療従事者慰労金交付事業費

4650万円

町内医療機関において勤務した医療従事者等に対し、1人当たり3万円の慰労金を支給する事業経費

#### 新型コロナウイルス関連融資応援給付金給付事業費

2550万円

感染症の影響により売上が減少し公的融資等の融資実行を受けた町内事業者に対し、1事業者当たり10万円の支援金を支給する事業経費

#### 経済対策プレミアム付商品券発行事業費

1億1468万円

地域経済の活性化を目的とした第2弾のプレミアム付商品券発行に係る事業経費

#### 新成人祝特別定額給付金事業費

658万円

令和3年成人式の中止に伴い、新成人の方に1人当たり2万円の給付金を支給する事業経費

#### 学校給食共同調理場施設再整備事業費

8億4069万円

本体工事、工事監理委託、厨房機器購入に係る事業経費

※令和2年度国の補正予算にて学校施設環境改善交付金が採択されたため、予算を前倒しして令和2年度補正予算に計上したことによる増。

一般質問



川澄 敬子 議員

問

**学習障害児の現状を十分に把握し一人ひとりに合った適切な支援を**

答

**支援体制の拡充を図っており今後も適切な支援等を図っていく**

**問** 学習障害児（読み書きに困難がある子）の現状をどのように把握しているか。また今後の支援体制についてどのように考えているか。

**答** 学習障害は、小学校入学後、学習を進めていく中で明らかになるといふ特質上、医療機関における診断の有無にかかわらず、保護者からの申出やその疑いのある児童生徒を含めて支援を行っている。学習障害を含めた発達障害は多様であり、適切な支援ができるよう、県教育研修センターへの職員派遣や特別支援学校の教員を招いての研修を実施している。通級指導教室については、言語障害、情緒障害に対応する教室を設置し、その子の障がいの特徴に応じた個別の指導を行っている。

問

**町独自のPCR検査補助と社会的検査の実施、ワクチン接種情報の行き届く周知と相談窓口設置を**

答

**今後の検討課題とするとも安全かつ確実な接種に向けた準備に取り組んでいく**

**問** 新型コロナウイルス感染症について、町独自のPCR検査への補助や福祉施設等への社会的検査を行うべき。またワクチン接種体制の具体的方法や情報の周知、相談窓口の設置について伺う。

**答** PCR検査については、発熱などの症状のある場合や濃厚接触者については、行政検査が実施



町民が安心して受けられるワクチン接種の実施を

なお、支援が必要な児童生徒のために特別支援教育支援員を配置し、日常生活の介助や学習活動上の支援を行っているが、支援が必要な児童生徒の増加により拡充を図っている。今後も一人ひとりの教員が理解を深めながらの適切な支援、保護者の理解が深まるよう努めていく。

その他の質問

問

**特別障害者手当制度の周知方法に工夫を**

答

**制度を必要とする方々へ情報が行き届くよう周知に努めていく**

問

**HTRR・常陽の避難計画等について策定状況と今後の対応は**

答

**計画策定に努めており令和3年度に地域防災計画の改定を予定している**





答

悩みと不安解消に向けた相談体制や支援施策の充実を図っていく

問

一般質問



岩松 律子 議員

実態把握のための調査を行いケアラーの方に寄り添う支援体制の構築を

**問** ケアラーへの支援については、うつなど心が不調である方を早期に発見し、必要な支援につなげることや、社会から孤立することなく、本人が尊厳を保ちながら無理なく介護等を行うことができるようにすることが重要。そのためには、ケアラー支援の制度・仕組みの構築、そして法的基盤の整備が喫緊の課題である。町ではケアラーに対する支援について、現在どのような取組をしているのか伺う。

**答** 町では、介護保険制度において、居宅介護支援事業者等の介護支援専門員が中心となつて、利用者やその介護者であるケアラーの悩みなどを聞きながら、介護者の負担軽減を図れるよう介護サービスを提案している。また、介護サービス以外でも、できる限り介護者に寄り添ったサービスの提案を行うなど、支援の幅を広げている。さらに、役場や地域包括支援センターの窓口においては、介護問題、健康や障がい、虐待、認知症など年間400件を超える相談に対応しており、困難な事案については、地域ケア個別会議を開催し、介護者が一人で悩まないよう、多数の専門職と一緒に課題解決を図れる体制を整えている。

**問** ケアラーに対する支援については、まずは実態を把握するための調査が必要であり、そしてケアラーも「大切な一人である」と、多くの人に理解してもらおうための周知と啓発も必要である。このことは地域で支えることにつながり、事業者の方の理解は、介護離職をなくすことにつながる。さらに、サポートする方の人材育成や日常のつながりも必要であり、支援が必要な方に情報や支援が行き届くことが大事である。ケアラー支援条例の制定やケアラー手帳を活用する自治体はあるが、ケアラー支援について、町として今後どのような取組をしていくのか、考えを伺う。

**答** 町では、町民の皆様が介護者の実態を知っていただくための啓発活動やすでにゆうゆう館で実施している家族介護教室を令和3年度から地域ごとに開催するなど、介護に対する理解がより深められるよう推進していきたい。そして、介護を受けている方や介護者が孤立することなく、住み慣れた地域の中で安心して生活できるよう、関係機関との連携を強化し、介護に対する悩みと不安解消に向けた相談体制及び支援施策の充実を図っていく。



## 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を町に提出

町議会は、1月20日、新型コロナウイルス感染症の影響による町民の不安解消と感染拡大防止のため、下記の事項についてさらなる対策の強化を求める要望書を町に提出しました。

- 1 新型コロナウイルス感染症に関する正確な情報を収集し、町民間の無用な混乱や誤解が生じないように、積極的に情報発信し、広く情報共有を図ること。
- 2 町有施設における集団感染を防ぐため、職員や利用者等のマスク着用、消毒等の対策を徹底させるとともに、施設の休止や利用制限など適切な措置を講じること。
- 3 感染症対策について、町民へ再度徹底するため、注意喚起に関する文書を、コロナ基金等を活用し、新聞折込など効果の高い手法で周知すること。
- 4 新型コロナウイルスワクチン接種実施対策本部等を設置し、町民ワクチン接種実施計画の策定や国・県等の調整等を行うなど、迅速なワクチン接種体制を構築すること。



令和3年3月11日、本会議場にて、東日本大震災により犠牲となられたすべての方々に哀悼の意を表すべく、午後2時46分、1分間の黙とうを捧げました。

東日本大震災発災10年を機に  
議会として被災者を追悼いたしました

傍聴に関するお知らせ  
(新型コロナウイルス感染症対策)

3月定例会については、新型コロナウイルス感染症拡大の防止及び傍聴にお越しくださる皆様の健康を守る観点から、議会の傍聴をご遠慮いただきました。皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

6月定例会の傍聴の取扱いについては、5月27日開催予定の議会運営委員会において協議決定し、町ホームページにてお知らせいたします。

▼茨城町ホームページ（議会のページ）

<https://www.town.ibaraki.lg.jp/gyousei/gyousei/gikai/index.html>



茨城町ホームページの議会ページはこちらから  
茨城町ホームページの議会ページはこちらから

## 令和3年第2回定例会 会期日程（予定）

期	月/日	曜	時刻	種別	審議等の内容
1	6/3	木	10時	全員協議会 本会議	議案一括上程、提案理由説明
2	6/4	金		休会	議事調査
3	6/5	土		休会	議事調査
4	6/6	日		休会	議事調査
5	6/7	月	10時	本会議 委員会	一般質問、議案等の質疑 委員会付託
6	6/8	火	10時	委員会	付託案件の審査（常任委員会）
7	6/9	水	10時	委員会	付託案件の審査（常任委員会）
8	6/10	木	10時	委員会 議会運営委員会	付託案件の審査（常任委員会）
9	6/11	金	10時	全員協議会 本会議	付託案件の報告、質疑、討論、採決

### 議員出席状況

3月定例会（委員会を除く）

3月4日 1名欠席

11日 1名欠席

### 傍聴者数

3月定例会 なし

### 広報委員会

- 委員長 川澄俊治  
副委員長 高安将能  
委員 根崎安将  
委員 鳥羽敏夫  
委員 入野富男